第二条 主管部大臣は新京特別市 を公元することあるでし、 変形、房室、車馬其の他の 実験、房室、車馬其の他の 実験、房室、車馬其の他の 連続其の賃貸の割値又は 体に村亦同じ 中に村亦同じ 本の賃貸の割値又は があるときは があるときは があるときは があるときは があるときは があるときは があるときは があるときは があるときは があると。 はがあると。 はがある。 はがなる。 はがな。 はがなる。 はがなる。 はがな。

全

問提逐家

第3条件 (1) 第

したるときは之を間せずする途かかりしことを置け、社職員智該達反行為を防止、法定代理人、社員本人、法定代理人、社員を防止、社会を関する。

みるであ

河上哲太氏

11

立

はです、今後極政権間の細目協定に待つことになつたが、その具態情勢は顯る複雑であり、その影響するところ甚大である、だけにこれが對策は頗重なるだけにこれが對策は頗重なるだけにこれが對策は頗重なるだけにこれが對策は慎重なるではことと、要奏をもつてこれに充であるが、そのよととは、對英一志二片を基準とすることとながら現實の情勢下においてながら現實の情勢下においてることとながら現實の情勢下においてることとながら現實の情勢下においてることとながら現實の情勢下においてることは

會鑄再開

統を使用して大主力数の建設を使用して大主力数の建設設計は去る一日の働書を調政府は去る一日の働書を

學教授着任 に招聘さ

その日人感

氏は十一日午後六時二十分れた東洋艦史庫の機威中山

め変形

総て 院時政府の

10 -

で定義解もかが軍の計伐によって敬えい。 一、近日鎮附近の敵はわが軍の計伐によって敬表、原平鎮、太原 に陥つた結果、原平鎮、太原 に陥つた結果、原平鎮、太原

ダ佛首相

近く渡英

午前數

五時頃小蚌埠、桃園附近導十一日發國通】十一日

もろくも潰走

協同作

上戦を懇談

[]同

五萬氏(同)同富士

佛外交の威力恢復に專念

成力を恢復せるとする U・Pロンドン支局の報するものゝ如く、バリ、ロいよく、十二日より審議を再復動を基別に高度関防 別し、大主力艦の具體的艦型要駆談を遂げることゝ ので、三関海軍専門家會護は

T I

T I

想

るる機様できる機様できる。 ある機様できる。

9

十月四

升订

京 日 **AST** (日 曜 水) (北京十一日愛國通)わが山 西作職は遺憾なく歌力ン發揮 して敵大部隊に多大の損害を 東へたが、最近の敵軍の航況 東へたが、最近の敵軍の航況 中央軍十一個師、山西軍十一個師、四川 第二個師、山西軍十一個師、四川 第二個師、山西軍十一個師、四川 を変更方面に退却、その護軍は 中央軍のため黄河の凝網を阻 中央軍のため黄河の凝網を阻 中央軍のため黄河の凝網を阻 中央軍のため黄河の液洞を阻 中央軍のため黄河の液洞を阻 中央軍のため黄河の液洞を阻 中央軍のため黄河の液洞を阻 暴利 新政府、臨時政府の合流決定(北京十二日強國通)中國維 東南東京 (東京) は 上海に暫定的 發券銀行設 取 締 貨等は 上海幣制斷乎攻擊 令

を喪失せ

張等要

するのみならず中國縣銀の 芸砂強化 にも影響を来す はんぱ ほれなしとせぬ ため 温面先づ 粉銀の 芸砂強化

行ふことに決定し

逆襲の敵 東 ほっと海帯制に

記した、敵の遺棄死體三百を 不らず、わが損害は僅かに四 名であつた 濟源駐屯部隊

五郎氏(貿易施)同大氏(官吏)同 作氏(大向洋灰)同外氏(同)同

和氏(官吏)同滿最

口明三氏(同)同中央赤根忠一氏(官吏)同时光忠氏(第一生命)同时光忠氏(第一生命)同时光忠氏(第一生命)同时光忠氏(第一生命)同时光忠氏(第一生命)同时光忠氏(明一种)同时光忠氏(明一种) ・田子郎氏(會社員)十一日 ・東京ヤマトホテル ・東京やマトホテル ・大倉商事)同 ・大倉商事)同 ・大倉商事)同 ・大倉商事)同 ・大倉商事)同 ・大倉商事)同 ・大倉商事)同 ・大倉商事)同 ・大倉商事)同 ・大倉商事]同 ・大倉商事]同 ・大倉商事]同 ・大倉商事]同 ・大倉商事]同 ・大倉商事]同 ・大倉商事]同 ・大倉商事]同

職時餘にして脆くも潰走したったが深田部隊の猛反撃に交 孟縣に逆襲の 敵を撃退

から有力な反動論があれるとは一関の通貨に基つた

最近まで外務省

事態の成り行きが極めて露は 支那が最後の影鳴をあげはじ、抗日 に例年と塗った感觸流れ 職座はれて明朝加は **米の地平線大倉** 大江戸春の夜話 一家の名・地の 一家の名・地の 一家の名・地の 一家の名・地の 刺しテ 告

懲々明日限り

0

朝日ニュース 2.003.44

氏(一)同

映画御架内 豊樂馴場

御見逃し無き様

マラガのパツロ川古

位平氏(官吏)同位平氏(常襲土)同 大氏(鴻ဴ美)同 一氏(同)同 一氏(官吏)同 八氏(常徒員)同

が來風のンケノエ

長社社會式株ルーピアジア

連日超滿員御禮 御好評有難く厚く 御體申上げます

(日 曜 木)

九時四十二分新京驛着列車で「迎へを希望され」の勇士六十八名は十三日午前 院へ入るが多数北部附原行に不幸傷いた白衣 | 個們より來京直

明院へ入るが多数市民の韓頭出一連へを希望されてゐる

像ぶべく應案者殺到し、十日 以来臣民として別防の一端を 以来臣民として別防の一端を

間下に包含され必然同一法規

十三日午前九時四十二分着京

北滿計

は一麻首けますので今後は に乗り出し度いと協和音でも従来 に乗り出し度いと協和音でも従来 に乗り出し度いと協和音でも従来 に乗り出し度いと協和音でも従来 に乗り出し度いと協和音でも従来 に乗り出し度いとと思うがよくの記事 に乗り出し度いとと思うな人の に乗り出し度いとと思うな人の に乗り出したがこと にものにあるもの にあるとの記事 にあるとの記事

京標設一路南下内地質版へ即校見電外在京各團體の見込

値上げにはチト恐縮

新京理容術營業組合結成

七番地

スエ、サト

連手續きをとつた ・ 空出したので係負もこの三人

奉天から三名の

別志願兵

の組織する新京特別市理髪公特別市理髪組合、城内滿人側

市公署員に渡しこれをり遺骨のお通夜につめり遺骨のお通夜につめの子供金庫

會長北京到着放送協會小森

一京元日十北

分北京藩列車で東京十二日よと部氏は十一日午後十時四十七部氏は十一日午後十時四十一日年

うに努める事を望んでゐる

薬組合。元領警署管内の新京 佐瀬耐脳地の新京日浦理髪營 佐瀬新京に於ける理髪薬組合

會の三組合に分立して

重關係、郷軍、國防婦人會負 造電六十五體は十二日午前十 時率安所能念公會堂を川發、 時本安所能念公會堂を川發、 時本安所と会會堂を川登、

同團結

は好

単人に母は國防婦人會、父は 又市公署協和會の各種行事に単人に母は國防婦人會、子は

父は在

英靈凱旋

語る

今回のパリ独會における日 本代表の歌切な説明によつ 本代表の歌切な説明によつ 本代表の歌切な説明によつ を加盟の競技に関する質 する様に する様に する様に

に到宿した

指示事項を中心に質疑應答が 室に於て開催、民生部大臣の 室に於て開催、民生部大臣の では於て開催、民生部大臣の

披露室を張つた 被露室を張つた

無所 新京吉野町二丁目二三 飯 淵 房 治 郎 飯 淵 房 治 郎 あ 川 居 治 郎

新京吉野町二十四(東京市)

世代を持たる。

す(十三日)

全滿警務廳長會議第二日

大事な金庫を

揃つて遺骨へ

感心な三少女

V

の今

主なる放送

常時局下國民精神總勁員

量より質

3

り精神

祝祭日

家總動員問題

満洲國スポ

ツ躍進

國際陸聯加入好轉

日本陸聯の斡旋奏効

(=)

政府との人事交流軌道に乘るか 協和會職員に活が入る

本すれば沈海氣味に陥り勝ち をも期さんとするものでこれ 無を注入し食自鹽の透膜向上 たが實現の鹽は協和會資務職員 でも有能の士は髪らでも官吏 でも有能の士は髪らでも官吏 でも有能の士は髪らでも官吏

田園を締切つたが、今年は施明年に廻されたもの多数あつ上たに拘らず率天市から最初の上たに拘らず率天市から最初の上たに拘らず率天市から最初のこと」なつた、氏名次の如して書龍(二三)原籍忠清、金盆化(一九)原籍書で安北道

豆

お言二〇八三號車を運轉手山 が首二〇八三號車を運轉引日 が首二〇八三號車を運轉引日 が自二〇八三號車を運轉引日 八十五番地先に整脳つた刹那 八十五番地先に整脳った刹那 少女を刎ねる

に觸れて左脚を骨折昏倒した 順急手篙を施したが生命に別 際なく傷は全治三週間を要す をなく傷は全治三週間を要す

徴表意決の民國

意を現はす微章を制定し國民堅忍 聯盟では長期職に備へて國民の決

章と名づけて大阪造幣局に製作方 馬良橋大將が揮逐した「堅忍」 の合に銀仕上げの地に勝盟會長有 たので一般に頒布した。 一字を浮びあがらせてる を依頼してる。かこの程完成を見 微章は銅

職合會で一般民衆の要認として金融合作社の利子引下げ関 題が叫ばれてゐるので協和會でまこれが引下げ問題に関し 独原的に活動が 長遼陽、

寧安、莊河、安東、燕順、永吉、

順の企融合作社の利子は高過・ 機合協議會の席上現在三銭八番縣で開かれた協和會縣本部

陽聯には一度も出席してる 合作社の方も經濟部からも

門片断禁策を爼上

1:

移轉御通知

時下陽春の候益々御隆昌の段率

ぎるからこれを引下げてくれるので協和合中央本部では 直接的には強機各方面に運動して この民業のとなった。 右に関し金融合作者中央本部では 動を開始することとなった。 右に関し金融合作者中央聯合 を開始することとなった。

御希望の方は本人御来談下さい

③ 二 一 二 七

番

時間来談や願います。
「富士町四丁目一番地前高務合趾の、八百二十四坪の、八百二十四坪の、八百二十四坪の、八百二十四坪の、八百二十四坪の、八百二十四坪の、八百二十四坪の、八百二十四坪の、京山市の、高士町四丁目一番地前高務合趾の、高士町四丁目一番地前高務合趾の

建物賣却

頭道溝商會解散清算事務所

謹啓

帝都キネマ事務所

連日滿員

大多忙に

2

女中

3

ん

急募

御希望の方は本人至急

御來談下さ

富士町二丁目

割烹

新

民衆の要望に應じ 金利引下運動開 日本人三等は満人繁業者の日本人三等は満人繁業者の日本人三等は満人繁業者の 協和會金融合作社 交涉

電話至急買たし(仲介着を断)

電話三、二〇二四番五十番まで

宿下級高

知

宿

新期

八島小學校前四泊鄉切待遇

島

最語3五二六四番

京

新京理容術營業組合と改稱の上七日付を以て代表者編永正司氏より中央道警察署衛生係司紙部司顧を提出した。新京理容術營業組合と改稱の上七日付を以て代表者編永正司氏より中央道警察署衛生係の、第三支部電域子、長通路南陽、南嶺各署の三支部よ 打つて一丸とする特望

(東京國通) 國民精神總動員中央

金、四等は甲、乙、丙の等 級に質分いづれよ端人に限 る料金とされ更に最近の物 個総貴を理由に一齊に十級 で記可を與へる方針で當局 はとくに償還の態度を持し はとくに償還の態度を持し

ト四日より三日間(書夜自由) 開場 豊 樂 劇 場の 場の リング・バリエラ

定

引

あ

主催乾

▲ t・OO 関民歌謡(東京) ・(東京)一龍齋貞山▲へ・ 三〇舞台劇(東京)市村羽左 ・ 「東京)市村羽左 含滿蟹務廳長會議、治安部 醫學博士市橋與三 新京富士町二丁目 電③2606番

琴古流尺八會員募集 滿鐵音樂會講師 指導

等 古流口 新 が か 者 は 新 が か 者 は 新 が の 者 は 小者は懇切に比が京白菊町五ヶ四三 永樂町一ノ七 古。智本

さても すか

ばらしい葉変粉 末昆布

子で、この冬もステームは とは、 一般 でするない ことの多もステームは をは、 一般 ですが、 動生しからりました、 でいしかに高いことは判つて の事すが、 動生しからりません でいしかしが、 動生も近所です も起さらかと思ってきません。 です、しかしがスの便利がよりないとなったら南新京の方にです。 も起さらかと思ってあます。 Columbia 目の躍 の捨力 盤崩 話 ①六 日 人門の = + 2

拔けば玉散る 改正暴利取

柄物側高を口質に股艦する紆―正脳化し、十二日改正係令をの暴騰を抑制すると共に黔岡一八月施行した暴利取締令を改政府では天井知らずの諸物質一筋を徹底的に取締るため昨年 ・傳家の寳刀・ お手の内拜見 前別の騒化等を骨子としたも 原質情格又は賃貸條件の公示 原質情格又は賃貸條件の公示 を関の強大、標準價格の決定 市用に終のたま難に鑑み、今 高局では舊取締令が殆んど無 ので直接取締の任に當る警察 虚置に出ることになつ 的に暴利収締を行ひ、

自肅自戒俟つ

からではなく取締る方として基料の標準を何處に置いて基料の標準を何處に置いて表現とである。 原路上必要のあるものに對い で良いのか不明だつたのが 原路上必要のあるものに對

0

E

D

な

な

3

5 T

な

n

*

5

街

頭 風

景

よ日五十々愈

(E)

加。神澤尾月阪嵐片

川 新山 城上形東宣嗣 日 田 國英龍妻 千 本五 太太之三 書

鄉語鄉鄉助鄉鄉藏 尾國志尾野者關原市 和上村州川 川

抗德 塞邦是三

整層裔丈男介新作館

衣酒中原人深久族曲

笠非野 倉水米川川 淳米ほ 代藤 之勝

介于る子子子談帖彦

江小沖五源小香比清

雄勇子子子り千子子

中族松見大山杉櫨山 村和本明城本口本

峰美郎邮郎一兒邮郎

伐星澤村黑在高北 ち村田田柳木

地灭

00

卷卷

出路路

正物監督

味方?波瀾萬丈阿多の大活躍

團は敵か

篇

忠

中途逃げ去ことあり

爆笑 十六日から公會堂で

下継等、村上喜劍(高木永二) 珍賀(星ひかる) 瑶泉 (上ひかる) 瑶泉 (近松里子) 戸田の局 (澤州百子) 原約右衛門设(吉州一子) そばゃお豆(设ちゃん) 原の老僕平助、多門 (でん) 原の老僕平助、多門 (下継等、 下継等、 一川 (下) を かり 原の老僕平助、 多門 (下) を がり に 方 (下) に かった (下) に いった (下) に い

コンタールの東雲出集作、 を指示する近代線起美子、この と質の母を知りぬが故に軽 でする近代線起美子、この に対する近代線起美子、この では、「お変なんて」 を持つ選いでは、「お変なんて」 が時代の従いでは、「お変なんて」 が時代のがなに軽 が時代の父 が時代の父 が時代の父 が時代の父 が時代の父 が時代の父 が時代の父 が時代の父 が時代の父 が時代の父

一族道」「 一族道」「 大都一種が 大なのが、見さでぶ

世界の娘」の二番線二本立 京「鴫の娘」の二番線二本立 である

=

原はます (元氣です、上陸以來今日までの、鎧の兜のタマの痕、自慢だやないが見せたいな……レコードに唄はして一人は踊り終つて拍手を浴びて舞台から下りてくると、こちらでは限易者。 ●一白の人 利己主義に流る

木鄉·神賊館

隆危先乙水 宿 負亥曜

日三日

●三碧の人 英氣を りして跡の始末の付か以日 ●三碧の人 英氣を現す時は 不利に陷る守成が撃ろ安全 清濁並せ谷むの最あるべし 南と王と内が吉 萬の事道達すべき吉日たり二黒の人 元氣十分なれば

●六白の人 障碍ありとも共 # 草三頭的 本京節



本マ十五日封切 港野内屋頭、 1994年 1月 1994年 199

作脚色八田尚之、監督重宗 原男監督作品、東日第二面 東男監督作品、東日第二面 東男正務中の規模部キャプテンであ 変に家から勘當までされ 変に家から勘當までされ 変に家から勘當までされ では、藤井貫を助けて薬 を失ひ番起一番派の受契 かに三非秀男、山口勇、押 外に三非秀男、山口勇、押 外に三非秀男、山口勇、押 外に三非秀男、山口勇、押 の最近。 ない、東日第二面 を映治が出版、 を映治が出版、 を映治が出版、 を映治が出版、 を映治が出版、 を映治が出版、 を映治が出版。 ちらでは段易者が類りに組さた、小さい方の美代香、あたしにも限て頂戴とそこへ割込んだが忍者さん、おまへはまだ早い、男を知つてからでないと駄目だよと觀てくれないと駄目だよと觀てくれないと駄目だよと觀てくれないと駄目だよと觀てくれない。

たらい」かなアと想案 希望通り掌を握つて味 活動を下せずい」加減 ろでお茶を濁してたや とにこく笑つてるので、見とにこく 音雜 たかやうだつ 加減なとこ

●七宗の人 小 ・生涯の基礎 演主即次傳內河大 古 切封々堂日廿月四

日に至り廻り來るべし 北と乙が吉 かさく全てし事 吉

技 京 自 慢 0 店



如き不拔の武士道精神 しての大壯舉!!これで國家總動員 造運送 葡萄 の非常時 卷五十二全 間時三間時寫映 水楽町三丁目 電三三八四

高大

浩次

作

太

減

せ

日本に放つ烈や

運を R

火

0



す指目を覇制界畵映の春 篇巨藝文作特超船大竹松 載連聞新知報作原兵鐵岡片

> 的線な大 名に顔船

演立振な

で四!!で

相人而は

女壯技つれら

搏が

品作督監祐啓木々佐 隆 井 柳色脚 博 岡 長 影撮

謎から謎に終った前篇は涿に雲を呼び嵐を 吉郎 丰演 北苏 見上 體子。 直江資南部 ねの 三旗曲

ユニ盟同毎大

弘周 戀代何る代 問近愛がを日の 題代行生教本嵐^城 篇的動ん育女は子 局的 ! 革をだし性 命解若たに統寺 3 何 競



扉を閉く東西松

竹二大映畫!!

陽春シーズンの

十三日封切

四大スタ

から

明

快

調

で奏でる

戀

0

四重奏





驚く可きソ聯ア

ジア

を開発されている。現在の報告を根機として ・ 別で、タジク共和國、トラン ・ ファ、タジク共和國、トラン ・ スコーカサス、北コーカサス ・ の谷、更にウクライナにまで ・ の谷、更にウクライナにまで ・ ない。

世職女的原野の ・ 対職を支的原野の ・ 対職を支的原野の ・ 対職を支が原野の ・ 対職を表してある、織山 ・ 本る産金圏を進展せしむる性 ・ 本る産金圏を進展せしむる性 ・ 本る産金圏を進展せしむる性 ・ 本の関策的トラストが此順大 なる産金圏を進展せしむる性 ・ 本の地に於てまでも行つてるる。 ・ は年中米納せる北部 ・ の地に於てまでも行つてるる。

に対き水件で充職と 大が開始されば、 本別河が開かり 大が開始されば、 本別河が開かり 大が開始されば、 本別河が開かり 下つた食料品器具 下のた食料品器具 下のた食料品器具 下のた食料品器具 であるに馬を担ひ るために馬を担ひ るために馬を担ひ るために馬を担ひ

ソ聯は略々十二年間に培産に日産に日産に

採金事業に就

四二年は合計略元億弗を採掘ったがする金頭となるであらう。 ・ 本は可能なるか如く思える。 ・ 本は可能なるか如く思える。 ・ 本は可能なるか如く思なるの。 ・ 本は可能なるか如く思なる。 ・ 本は可能なるか如く思なる。

ために適當で進出

地側を有する。

常 民衆の困苦は蕎次愛羽化しつ 別抗酸に伴ふ変通の阻碍と法 別抗酸に伴ふ変通の阻碍と法 別抗酸に伴ふ変通の阻碍と法 別抗酸に伴ふ変通の阻碍と法

廣東中心に

業北支進出

高度の

統制

3

現地側の

注目される

小麥粉問

釗

本製前ガロン一元〇五仙に過事製前ガロン一元〇五仙に過ぎなかつたガッリン相場は既に一元九十五仙にまで吊り上に一元九十五仙にまで吊り上げられ、また一箱四十七仙であつた外関製整煙草は約三倍の一元五十仙にまで昇騰、在留外人方面も甚大なる影響を被りつよるると

沢

前十

塩日

(121)

つけの儘新規取引皆無の旅小麥は自然最高潮限價格に小麥は自然最高潮限價格に小麥は自然最高潮限價格に一般商品質出しの非常手段も數量

藤を元現してふるが、目下の ところ當限受護しは絶對的に しては多少の不安あり、今後 しては多少の不安あり、今後 の推核に關しては豪洲粉の輪 の推核に関しては豪洲粉の輪

は、セメント 工学、北大すべく、北タの部総は有望であるが、 家の部総は有望であるが、 家の部総は有望であるが、 家の部総は有望であるが、 なり、北京でよットエ大すべく、北京では登場の現状に鑑みなせメットエ大すべる。 ・毛織工業 蒙藍地方の洋毛特派に件び京津地方の洋毛特派に件び京津地方の毛澤工祭行內地泊置を目標とせず輸出向け高級品を目標とし、内地企業との相目標とし、内地企業との相 「清南十一日設園通」山東省 地域西南にある致啓洋灰公司 地域西南にある致啓洋灰公司 西洋灰公司管理樹華處と改名 野洋灰公司管理樹華處と改名 近く優秀なる日本技術を動員 して山東全土の需要に應する ため活動を開始する管である ため活動を開始する管である

昭和製鋼所の未拠込株金は 総が添別関への同社株譲渡電 は、六百十五萬圏をそれぞれ 様は、六百十五萬圏をそれぞれ 様は、六百十五萬圏をそれぞれ で昭和製鋼の資本金一億回は 全部構込法ととなるわけである

新京名物

一、ガラス工業、長藤 要及び山東鹽の増産に伴ひ 北支ソーダ工業の発出は今得益々 多ス工業の選出は有望では あるが、従来北支のが強産に伴ひ がラスその他各種製品の 無については既存北支の場合における地場消費を他各種製品の 業については既存北支の場合における地場消費を相関る である である である である 四月中旬の 全

き豫想

電

七八 八七

京 3 三二銀 七八

一分関品の輸入を防小変の母産は緊要で

各地特産市况

は 二十樽程度であつたが、原料 に 1 上であるのでこれら無違誠の に 2 上であるのでこれら無違誠の に 2 はよび諸戯の施設を完備、軍 を 待つて將来激坤すべき需要に 動して提案を開始する確定で 動して提案を開始する確定で 十五日全額拂込 海外經濟電報 マンダ株二六東二分一 ・ 大・二六東二分一 ・ 大・二六東二分一 ・ 大・二六東二分一 ・ 大・二六東二分一 ・ 大・二六東二分一

灰公司改稱

近く操業開始

千進ひの印成五日より 9.00 の印施強

5.20 10.07

12.13 2.45 1.15 8.50 階下六

の雕交藝演獨滿日

セルビアン・

0

大二郎新しき一部がしきが が記する。

野茱萸 二九弗〇〇〇

各地株式市沢

東京株式(2015) 東京株式(2015) 第4 18(0 (2016) 18(10 (2016) 18(10 (2016))

12.N 2.51 5.42

京

番言語完三語院

什道家 器具具

空若中い 10.04

出来

大週短期名書週間

電子以 3/94

徒

裁洋華 和 通

東京出張所

現物賣買公債株式

(才要錢=你郵則學)學入初月每

仇討彥山櫛現 春の

日滿公債株式週報無代送附

電話②一六六二、 新京新發路 (帝4·*)

一六二六

物債

屋式

H

商品市況

① 電気御相談

所へ御一撮下さい。日家貸間掲載御希望の 三七 家賃四二階・電話

① 貧家御案內

債 高 價

買

値段を以て買入申上げます

問株 滿 證

當方に大口の買手有り他店の絕對追從出來ざる

東京出張所を開設 仕り時勢に應じ最も迅速さ正確なる御取引可仕候間ため多大なる不便に冗費を相掛け申居候處今般其の弊害を省く為左記の通り上候 扱而從來御用命賜り居候內地物現株賣買に對し東京取引店を介し居候平業格別の御引立に預り御陰様にて日に增し隆盛に向ひ誠に難有厚く御禮申 何卒精力御利用御下命被下度御願ひ申上候 東京市日本橋區茅場町 バンド特 證券東 演別 京樂生堂H S線新京療院 新京與 五三三大 語茅場町(G) 長六五四五番 新京説町ニノ四〈西本園寺西隣入〉 皮膚病、蓄膿症、結核病 た事のないドイツの 使節一番乗り「骨無友邦獨逸からの藝術 京 ヴァリエテー **党** 其他淋毒性諸疾思 出 **・ 角傷みを一掃されよ)** to-路四一 な 二〇六 六四五

電話二、三四七九番 大經路一〇七號

8

境

14日

を以て新規許可をなさなるの を以て新規許可をなさなるの はか現有舞踏場に對し収締の 酸帯を加ふると共に一面一般 の自贈と築者の自戒を促し以 での常常保全に努められ能

現有のも

のには取締嚴密化

警務廳長今後の方針明示

皇

太后陛

「從軍記者」の網盟を賜ひ、長くも御目ら左者、寫虞班員等の勢苦を偲ばせられて去る二月の月並極みであるが、日々の朝間に報道される職況に從軍記を思るされて厚き御慰問品を賜ひ御仁繇の程感激の上を思召されて厚き御慰問品を賜ひ御仁繇の程感激の上を思召されて厚き御慰問品を賜ひ御仁繇の程感激の上を思うが出る。

B

嚴重に要求した、陸明要旨方の如し

令

部聲明

那軍の不

措置要

411 【頁二十刊夕朝紙本】

^{阪放}掃荡

各部隊猛進 擊

「太原十二日発園通」十日襲撃破せる工廠部隊は十一日襲職を占領一擧に取る、また石田無限は十一日襲職が監査にて約一手に関係と行った、一方十日子後五時中共にな。 「北京十二日発園通」十日襲職が登場にて約一千五百の を占領せる鮫松部隊は十一日職の を占領せる鮫松部隊は十一日職務を護滅さらに同日夕刻に に北京十二日殺國通」山西省 第漢が設大打撃を限っした。 「北京十二日殺國通」山西省 第漢が設大打撃を現った。 「北京十二日殺國通」山西省 第次で設立。 「北京十二日殺國通」山西省 第次で設立。 「北京十二日殺國通」山西省 第次で設立。 「北京十二日殺國通」山西省 第次で設立。 「北京十二日殺國通」山西省 北京十二日殺國通」山西省 北京十二日殺國元十二十五百か 北京十二日殺國元十二十五百か 北京十二日殺國元十二十五百か 北京十二日殺國元十二十五百か 北京十二日殺國元十二十五百か 北京十二日殺國元十二十五百か 北京十二日殺國元十二十五百か 北京十二日殺國元十二日殺國元」十日襲 北京十二日殺國元十二日殺國元」十日襲 北京十二日殺國元」山西省 北京十二日殺國元」山西省 北京十二日殺國元」山西省 北京十二日殺國元」山西省 北京十二日殺國元」山西省 北京十二日殺國元」山西省 北京十二日殺國元」山西省 北京十二日殺國元」山西省 北京十二日殺國元

線にある徹を攻 艦編報

上井大

、神戸國道) 訪ロイタリー使 (神戸國道) 訪ロイタリー 初代公使コルテーゼ夫 歩は二日正午神戸田帆の熟河 また (神戸風道) 訪ロイタリー使

推 決支ボ井 大規語が上 でする。 です。 でする。 です。 でする。 でる

8

3

日洪文化協會副會長イストワーツ・メーゼー博士は、日新 十三:日午後六時十分新京駅着 あじあにて國都を訪れ、十六 日まで潜京し外務局その他文 化機係者と交號する筈である

といては係

の通り決定競表の関が対して対

米本忠協師曹洞宗布米本忠協師曹洞宗布教郎へ弔問 歌編米本後來京、故郷孝脩氏邸を弔問後來京、故郷孝脩氏邸を弔問

日新、第

【東京関連】南屋補原等割職 に参加の第一、第二日新文第 一、第二周南京の四隻は獲物 で補載凱旋の途にあるが、第 三日新第二周南の兩船は鯨油 第一週南丸はいよく十七日 第一八十七日 第二日新文第 兩船の凱旋



大和寫眞館 電話③五一五三番

天 大阪屋號滿洲卸部

電四六 新立中中華胡

司政部長

3 三町 0 OJ

院室完備 長

いくさのあやふきなかもしらぬけに 3 をしてこれら財産を使用せている第三國人所有財産の位 急通告せらる」と、第二に支那軍 際に判別し得るやち標識を 附すること、第二に支那軍 をしてこれら財産を使用せて至 をしてこれら財産を使用される。 第二に支那軍

(日 曜 水)

二日午後一時より八萬小巫校 間談で開催することとなり準 間でを開催することとなり準 間で開催することとなり準 が長矢澤邦彦氏、満州風歌合唱、回 が最大学邦彦氏、満州風歌合唱、回 が最大に、満州風歌合唱、回 が最大学邦彦氏、満州側覧線 が最大学邦彦氏、満州側覧線 を選拔練習に移つたが静綱な を選拔練習に移つたが静綱な を選拔練習に移ったが静綱な 二日午後一時より八島小邸校配念日満聯合原逖大會を五日日職教育聯合原巡大會を五日 徒、鬼童一般人を動員して建 の四公園グラウンドで健すこ の四公園グラウンドで健すこ の四公園グラウンドで健すこ

をになった、プログラムは次の通り 一、閉食の鮮一、日滿兩國 情報場一、日滿兩國 大門食の鮮一、日滿兩國 大門食の鮮一、日滿兩國 大門食の鮮一、建國記 一、宮城及び宮廷造葬一、 一、日滿兩國 大門官記記念廠合唱一、別倉 の一、別倉 一、別倉

第一期から

撲十二

业美古松左陽 城 负

治田二 中年 一條

郎、佐藤力、長友埠了者(陸軍幼年學校)

【東京園通】去る十日

れたのではないかと見られる が、その後支那側は蔣の動向 については一切秘密を守り十 については一切秘密を守り十 については一切秘密を守り十 については一切秘密を守り十 については一切秘密を守り十 の蔣介石、汪精術正副練典の が、その後支那側は蔣の動向 相當確實性

三國側の社道を受照中であらうと學校では関連事業施設を行つてあらうと學校でもまず、支援関連を行って必要などでもまず、大容数する必要はない文化施設を使用したりが関係を使用したりが、支援に対したりが、大学には関連を使用したりが、大学には関連を使用したりが、大学には関連を使用したりが、大学に対したが、大学に対した。

松岡

周年の法會を済まし十中山口縣堅積に立寄り四日鳴絲丸で東上する総総裁は八辻秘書役を総総裁は八辻秘書役を に來社 部長今吉彼珠氏は十二日美拶 部長今吉彼珠氏は十二日美拶

香目 <u>*</u>

一一五〇

阿本 正文

して第三國《旅を濫用せしめざること (一) 黄河、楊子江岸第三國主要財産標識を至急通知されたきこと(一)支那軍をして第三國人財産に近接せしめざること(三)支那軍を町しては大使館を通じ嚴重抗議を でし適切たる措置を講するやう反省を促がしたが、十二日新たに健朋を競し第三國側に對し 【北京十二日**設調通】 北支**蔵遺軍當局は作**股**開始以来第三國ならびに同盆の際に隠れてたされた支那軍の不法事件前畿に鑑み、**畿に英國側に**

関の はいから はの論、これに近極に要求し苦し實行せざる糖に要求し苦し實行せざる糖に要求し苦し實行せざる糖に要求し苦し實行せざる糖に要求しおこと、第三にはを関係等をとられたして不可今遭用としめざるやうとも非難であるが、しかして商今遭用とななり、しかして商今遭用とななり、しかして商今遭用とななり、しかして商今遭用とななり、しかして商今遭用とななり、しかして商今遭用

河席の下に開班式を暴行した長年を行ぶことになり十二日午後年を以て特殊班を組織、消費生を以て特殊班を組織、消費生を以て特殊班を組織、消費生を以て特殊班を組織、消費生を以て特殊班を組織、消費生を以て特殊班を組織、消費を行ぶことになり十二日午後変を行ぶことになり十二日午後変を行ぶことになり十二日午後変として同組合所で表演を制度を表する。

髓 髓 行 巷京 東京二二八

國旗こ ざることな

蔣の消息依然不明

漢ロ國民大會でも缺席

當局は十二日記者編の質航空間の長沙漆準に開し

定例多議府會議中改正の件十二日の定例多議府會議は午十二日の定例多議府會議は午十二日の定例多議府會議は午前過した。地方官署命令程式令中改正の件、地方官署命令程式令中改正の件、、防衛法施行令、、防衛法施行令、、防衛法施行令、、防衛法施行令、、防衛法施行令、、防衛法施行令、、防衛法施行令、、防衛法施行令、、防衛法施行令、

發音 小鳥 武男 文章堂 書 =

が を のにほかならず を のにほかならず をのにほかならず をのにほかならず を のにほかならず 望勢の本于情損 「上海十二南支 を爆撃

10

上一の日本

ランコ政府へ休職提談をした と報道されてある。獨逸が三 百の突撃隊をはじめ歩兵、砲 兵、襷被化部隊を輸送すると いふ報道や、伊太利の義勇軍 の大量がバルセロナを錮かう としてあるといふやうた報道 たしてあるといふやうた報道 たしてあるといふやうた報道 たしてあるといるやうた報道

鄭孝胥先生。片鱗

情を知らぬ、我國現在の痛弊 は官海の腐敗である無定見無 な官海の腐敗である無定見無 が過々と する。

の害となつても利益にはなら 新に乗出しては具々其身を殺 すのみであつて其結果は革新 を対し孤立無援の一書生が革

に襲らんやとの自信があ 、てゐた。されど康は期 、てゐた。されど康は期 、 本本のとの自信があ

#されて來てゐるのである。 すでにヒホン、サンタンデル でしまつてゐる。マドリード あつた。テルエルもつ以に陷 落した。それはバレンシャや たると、それはバレンシャや があったのでもるか

1 ン問

ーチオ。ヒア問

本インだけの関連では取なるスペインだけの関連ではない。 それはすでに一年八ヶ月も續いてあるが、いはい中国一帶 に廣大な根を張つて潜在して あた深刻な對立と危機とを表 面に浮び上らせるための前奏

ローマ・ベルリン福軸は強化 された。今後はスペイン問題 は関逸對ソ聯の對立激化と關 りン福軸の非常な強化を意味 するものとして注目されてあ た。これは一面の獨連合邦の た。これは一面の獨連合邦の をして強迫は中殿へ、伊太利 には双次やり、さうすれば結局

英伊會談

来したが語る 来したが語る 来したが語る

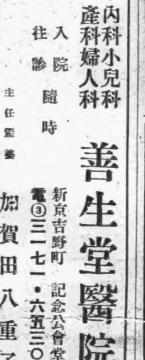
よることで、 ・ 大きに、 ・ 大き

は、神容整備を進めつ」ある維新 神容整備を進めつ」ある維新 が所はかねて到雲長および各 が大長を人選中のところ左の が大炭で人選中のところ左の がた着手すること」なつた が交部次長 を入選中のところ左の へれ、十二年度約一億三十 高順、十三年度は一億五千 高順、十三年度は一億五千 高順、十四年度は一億五千 東京で開催される概含には 乗事で開催される概含には 東京で開催される概含には 各部次長決定

(ブルゴス十一日發國通)フランコ政権軍總司令部は十一日左の如き聯況強表を行つたりが充翼部隊は十一日レリを有力が充翼部隊は十一日レリを有力が高級部隊は十一日レリを対した、さらにエブロ戦線が、一方モレラックの山岳地帯をトルトサに向け猛進中である。 タピザを占據 2 コ

「東京國連」大陸向き北wが 東京國連」大陸向き北wが 東京國連」大陸向き北wが 東京國連」大陸向き北wが 本等に大人のき 大名校長安達謙誠氏夫人のき の表面で別では九日第四期の入 の表面で別では九日第四期の入 の表面で別では九日第四期の入 の表面で別では九日第四期の入 の表面で別では九日第四期の入 の表面と事の訓辭 をがありこんでみつちり實際 の時に滿州、北支への大陸花 が正科に充られてゐる が正科に充られてゐる

看③三一七一·六五三〇番 新京古野町 記念公會堂前



ストスン 救一 俊正 日の日日 高 買 大 新京富土町三ノ一三

REGAL

(全四枚カ



出の動向は過般の減洲調關免する豫定である、なほ同社進する豫定である、なほ同社進

で本年中に操業を開始 (根郷) 資本金二の見込である、

盤朱大アビムロコ

英國政府正式に上程を要請

警務廳長會議に於ける

長

業間没の促進せらる x に至り 大変が表して反省を加へ、も でに希望を述べて終官の表表 に資せんとす に資せんとす に資せんとす とでの現況を見るに昨年に比 とでの現況を見るに昨年に比 を動象として反省を加へ、も のでは個内治安の確保なり、 では、希望を述べて終官のを表表 に資せんとす

資金問題折衝を終へ

佐々木理事歸滿

関り 發も 國び先な迫をし國世蓋員を菸屑に要防更計の家防設くは執傷以界し體基協常徹諦 力に養と總商公す職行る來を國制調和回しは

身注現の的となってゐる 界注現の的となってゐる

三十六名入學 大陸花嫁學校に

及いふべし、一方電歌所法はその基本法にして をいふべし、一方電歌所法はその基本法はその基本法はその基本を とを判するには國家経動員のを とを判するがためになり、 にで特にでするがためになり、 にでもいるべし、一方電歌の情報を での情報本の地につるのは、一方電歌の情報を での情報本の地につるのには ででもなるとを関いためになり、 にでもいるでは、一方電歌の情報を ででは、 でのは、 でいる。 でのは、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

君の御祭力を切って若干給風の改善を関連することを必要とす。 を向上し、能率を増進し、もの一般では、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、能率を増進し、 を向上し、。 をの向上と相臨聯して所謂精 でで懸察行政の革新を行ふことを信じ とを信じ

大学に貼る裏性観である、報 大学に貼る裏性観である、報 大学に貼る裏性観である、報 大学に貼る裏性観である、 大学に貼る裏性観である、 大学に貼る裏性観である、 大学に貼る裏性観である、 大学に貼る裏性観である、 大学に貼る裏性観である、 大学に貼る裏性観である。 大学に貼る裏性観である。 大学に貼る裏性観である。 大学に貼る裏性観である。 大学によるを貴ぶ、 様は度へず拍案大呼して彼の 大学に貼る裏性観である。 、 大学に貼る裏性観である。 、 大学にある。 大学になる。 大学にある。 大学になる。 も考へてゐなかつた。 も考へてゐなかつた。 も考へてゐなかつた。 る康を召見され、極々下問さ 神経する所少にからざるべし 位にしか考へてゐなかつたの である 者には似ぬ打算に長 業彊方面旅行者

· 率天林式

(短期)

株

式

相

塲

商况欄法

塩日

資表 電表数 - 本金く美 書 118818881188811

階級に宣傳し及び後世した、然かしそれは當時 た、然かしそれは當時

末の忠臣楊椒山の木主に関忠寺を以て其假寓とな

に従ふべしとの獨断か

場々として

我が北上の成功に神助

手形交換高

CH-076-117

交通部次長 級辦部次長 表 一部次 長 省業部次長

三月中契約高 まる二月開業一周年を迎へ倍 を確疑が調を示して居る満洲 生命に於ては三月に入りて各 生命に於ては三月に入りて各 を部一賽に目離しき活動を閉 滿洲生命

沈顧初任任嚴夏

元、三、件 13、A315、300個 カ分新契約高 下、三、件 15、80、400個 水現在契約高 下、現在契約高 下、現在、日本 15、800個 大・現在契約高 下、現在契約高 **在契約高** 三月分保險契約狀況

としての前途蔵よ洋々る としての前途蔵よ洋々る

にロンドン十一日愛國通 英ドンに於て國際情感を召集するに決し、十一日日本をはじめ十四ヶ國政府に對しそはじめ十四ヶ國政府に對しその以下滿了となる國際捕鯨。 深取締協定につきその政訂文 は延長を協議する筈である 六月倫敦で開催

國際捕鯨會議

とと数ら都揃るべへ合ののてる清かとしのれ國際も、にる定制を対して法をかいにる定用律以に

くては聴かれ

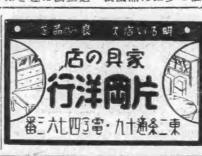
大回後の収扱は

話(三)五六三〇

みれるで、 泉泉 静郎 森々 、 東なな

保險は大きく

て確實な



中であつたが、この型

面の旅行を許可しその選別を受けたるものを所持しこれに地ずるものを所持しこれに地ずるものをが持しこれに地ずるものをが持しこれに地ずるものを認めたるものを認めたるものと、 でを認めたるもの

為國地國 一〇四号 長

(2)

間が定置変りをやつてるな。 それを大う 問題になつた。 それを大う

○配達夫は低版な船科しかや つであまい務人なので 日本内地の

い、職者大衆の利益と

潜籍雑誌の定慣資りが相當 新聞の定價賣り

真店の事だと逃げ

斯ら言へばそれ

問題を解決するた

だが支局

問が定債費りをやつてるたいのだから懸かをかしいと

古都

に麗

妓女學校開設準備

先づ言葉から

お役人に日本語

部内に弘毅塾

文親等は言語より」のモット 財販清部總長王錦店氏は「日 「北京十一日護師通」 臨時政一

鑛工技術員

優秀警察官を

ものと強烈され、半鳥青

物語つてゐる

かった、なほこのうち満洲工 業會入所委嘱の加盟ベ工場へ 業會入所委嘱の加盟ベ工場へ 選セメント、滿蒙毛織其他二 工場)より入所済州人名も監

今回假營深を開始する梅崎線 くである△鐵廠線、通北縣第 一三區にあり戶敷四百三十七戶 一三區にあり戶敷四百三十七戶 一三面にあり戶敷四百三十七戶 一三面にあり戶敷四百三十七戶 一二千萬キロトンといはれる鐵 地に調査班事務所を設け積極

出貨は確策と見られる

際である、附近には山岳多

日本へ派遣す

明朗北支强化されん

か選んで來る十四日没日本に 送り、一ケ年間日本警察講習 はこれ終幹部警官によつて一 はこれ終幹部警官によつて一 の確保を圖つて明朗北京、明 の確保を圖つて明朗北京、明

■係上見るべきものなく附近 | すだみるべきものがないであらう、農産方面は地形の | を搬出してゐるがその成績は

鎖取繹は石炭の出

枕木、コンクリート用木材等十一人、附近は森林地帯に惠

泉郷下九

臺

0

展望

躍進を期待される

特別志願兵三千名を突破

半島青年の意氣高

で補人) に関しては本月下旬 毎員ならびに技術工(主とし

通化縣六道勝西南にある小膠 百石程度に過ぎない A 果松驛

決定する筈で、時局下の滿麼業部において最後的方針

時局下の満洲

小六月

五百

街工の挑底に對する緊

心して急速質

されて

その成果は

見から 敷島

名古屋行の電車に乗り名古屋 の東京行に乗り込んだ、東海 道の級並木、沿線の櫻、茶畑

日早朝熟物のこ

大 餘り天氣がよいので十興綜へ大 餘り天氣がよいので十興綜へ 部陽東の雨地方の群山が、一 の 部陽東の雨地方の群山が、一 る 部陽東の雨地方の群山が、一 る

六十六戸人口千四百九人の小との縣境にあり戸數値か二百との縣境にあり戸數値か二百 △石湖畔、位置は通化縣第三 見て、今後尚減少する

る主要産物は れは經濟

てその生産額は左の通りであ

山

三、線道一、000 二、一、養殖 九〇一、八〇〇間 九五九、三七九百 000

は七三三、六四九石となる、當等である、倚大豆の收穫面積等である、倚大豆の收穫面積 思想陶冶に全力を撃 ては滅洲帝國の築え 連を期すると間時

更らい し全滅に於ける僕 変験本が一

下九臺 は又昔からこの附ったものであらう、滿蟻の地方のた。 康總五年當時の當站被 は可なりの数字であつたものであらう、滿蟻の地方 があるとない。 「大ものであらう、滿蟻の地方 であったものであらう、滿蟻の地方

の確立、土木行政の徹底、教育方面に於ては初導教育の刷 数等を斷行して、專ら助長行政の選進に全力を蓋すことで

第三信▽ の何屋さんも案内者」

から散見する富士の姿も格別 記弟が仇うちの時便つた劉等 記事を偲ばせるものも滅めら にあた、此邊の杉並木の間 ない」と言つてるた、 清潔に富士が見えることは 程綺麗に富士が見えることは 上陸小憩箱根神社に

いて興味ある箱根の傳蔵をきいて興味ある箱根の傳蔵をきいて興味ある箱根の傳蔵をきたことにこれもりと浮んでゐた、江島に渡つて宿へ荷頼をおき江島に渡つて宿へ荷頼をおき江島に渡つて宿へ荷頼をおき江島に渡つて宿へ荷を上にこれるりと呼んでゐた、江島で眺遠第一といふ波道を昇降した。石段の多い坂道を昇降した。石段の多い坂道を見降した。石段の多い坂道を見降した。石段の多い坂道を見いた。 既は正 学味ある箱根の傳説を ・ 加気地蔵等に

四月三日は歴史の都鎌倉の神 正 の職は詩の島であると思つた に は眺望よい所にあつた、欄に た 何となく涼しかつた、標に の歌詞が夕闇に開えてきた、 個となく涼しかつた、標に の職員が夕間に開えてきた、 名物のさざ

悲戦の を御祭りする鎌倉宮に縁詣の後大塔の宮を騒く感じた有名な 今日神武天皇 に名残を惜 た當時を偲び

海に飛び込んで数分の を持つて 一面へ現の後さざ

醫學博士

仁 藤 隆 作 先 生

推獎

の一節

4

込んだ(石崎

台温泉遊園地

旅大に附屬開設
、大き編工技術員泰成問題に置て、き編工技術員泰成問題に置けてはまきに産業部に於て飲いしてはまきに産業部に於て飲いしてはまきに産業部に於て飲い。

日本語を教授す

國都人のオアシス 十年とのことだ、長春時代上展したる黙で、その順史は三 東電が此處に集中したものではれてゐる、即ち中央より遠 はれてゐる、即ち中央より遠 はれてゐる、即ち中央より遠 治安又亂脈を極めてる

・監督地方切つての悪質なると 来たるもの等で頗る秩序を領 が序を領

解の人口満人三五〇、二一二 日人一四二、鮮人一、〇八六 人で總人口三五二、四四〇人 である、下九張は古林省内に 於ける最も優秀たる縣である 豪業に於て、治安行政に於て 農林部落の經濟的均衡に於て

を置き産業五ケ年計畫による とは産業部門の方面に最も重點 一段落を見るにごり、本年度 に富初の計畫せる治安確立の に富初の計畫せる治安確立の は産業部門の方面に最も重點

りに養成する前に、内心であらう。雑能の定

自らの定領要り

変別は大豆、小豆、谷子、 産別は大豆、小豆、谷子、 位を占めその

體操選手 選手に決定 足の名譽に して、選想

つ點限なさると、限疾の豫防上大變有効です。
服を酷使する方は、眼の疲れた時、随時二三滴づ極快させ、視力を回復させます。又お住事などで腫れ、痛みを去り、不快な分泌物を制して眼疾を ご美貌の敵

入口をも閉ざすことになります。それ愉快なばかりでなく、貴重な知能が出たり賃赤な充血を來して、非常限は心の窓です。眼病を患ふと、口 重し、 南みを去り、不快な分泌物を制して眼疾を 一般、 消炎作用が快よく炎症部に 参み渡つて、 充血 が、消炎作用が快よく炎症部に 参み渡つて、 充血 で認められる高級眼科栗でその迅速な殺菌、 東 あるか 不快不便を考へれば、 第一の秘訣ですくの正しい手當こそ眼病の進行を膨脹し、早く治すの正しい手當こそ眼病の進行を膨脹し、早く治すの正しい手當こそ眼病の進行を膨脹し、早く治すを腹炎、角膜炎、トラホーム、眼精疲勞等に罹つ どお判りになる筈です。 眼病がいかに怖るべきもので 眼がいかに大切になります。その 貴重な知能の 非常に 目脂

療治科眼るな新清



眼疾のお手當 **限絵炎…涙腰症…等………** (量)二十五錢 四十五錢 角膜炎··眼精疲勞··充血眼·· 急慢性結膜炎…トラホーム… 主治効能 悪症及百貨店を合ぶにあり

歐·練店商置 1 店理代總 玉 社會式株

赤ちゃんを すくすく 母乳そのまる



夜

心時 烈

闘ナウ

(大連)

一一新〇〇〇 四三京四三二 〇五 〇五五

(東京)

四三公五

大、二〇

ふの

番組

十三日(永福日)

ME TOO

〇〇 經濟市记(大連・新

六、二五

附長田中賞)

七三〇 ニュース・告知事項・番組 業告 (新京) 日本刀の数 (東京)

三、五〇 經濟市況(東京) 「一〇〇 = ユース(東京) 「一〇〇 = ユース(東京) 「一〇〇 = ユース(東京) 「三〇 三ユース(東京) 五、三五 名作物語(東京) 北清 傳

ではったかっ

→ … 氣候が温かくなつて参りますと、お化粧料もベターするものよりもサラリとした感じのものつまりタートム類よりも化粧水が散迎されるやらになります。 サーム類よりも化粧水が散迎されるやらになります。 サーム類よりも化粧水が散迎されるやらになります。 サーム類よりも化粧水が散迎されるやらになります。 サーム類よりも化粧水が散迎されるやらになります。 がいけません、で家庭で簡単に面も安償に出来る理想 がなれて強いらベルツ水を一瓶求めます。ベルツ水 はどちらかといへばベタくする感じが致しますから 立に同量の水を加へて薄の、更に茶匙一杯の硼砂を溶 かし振つて用ひます。 かし振つて用ひます。 かし振つて用ひます。 かし振つて用ひます。 かし振つて用ひます。 かし振つて用ひます。

家庭で簡單に

作れる

0

B

殺人、傷害、弱盗、罹姦終。就は神い、横領、養蝎、親は神の一般に犯罪と申しますと脚のはは神のない。

総、確姦等と が判ると思ひます。 は以上思ひます ○件以上に上つて居るのであいと思ひます ○件以上に上つて居るのであいと思ひます。 これから見ても春はいと思ひます。

ニヶ月の乳兒

吐乳し泣き聲が細

京

私は春の犯罪と豫防に付て暫

防について左の如く放送

理の分三もに棒泥



4 犯罪 盗れる方にも油圏や隙がし

空果・掻碟の筆春の犯罪豫防 こくに主婦方の注意を促す 首都醫察應司法科長

関等に於て御存知の通であり 繰返へされて居る事は皆稼薪 を敷ありまして之等の犯罪は

三日新京放

犯罪

御承 本風俗習慣の異な 力を得なければ効果を擧げる ことは困難だと思はれます。) 知の通り當地は各

談

ラダフイン (1) ガトートタンポ メイヘーケバン *フユコレジャ

相

た反動で一家舗つて戸外へ戸外へと出ることは健康上から云つても誠に結構な事でありますが唯泥棒の用心をす分される襟御順車します。 然らば春の犯罪は如何なるものであるかと申しますと一番のであるかと申しますと一番がいる。 新人で二、三盟が鮮人、一割が が内地人と云ふ有様ですが、 登離に罹る被害者は其の反對 で殆んど日本人の家庭が大部

と云ふ事と家の戸縛が一般に 色々原因もありますが比較的 色々原因もありますが比較的 どうして日本人の家庭に斯線

ります。それてきれて るには常に留守番を置いて家 を空けないと云ふ事が一番理 11つ 反症では て家族の少い満洲の家庭では、を空けないと云よ事が一番理

戸口にぶら下げて厳重に戸締

く注意されて居

に防くか又は犯人は即座に

ります。それで泥棒を強防す にも油断や隙があるからであ にも油断や隙があるからであ

十分でない事が原因して居る

診

斷

十ヶ月の人工榮養兒

元氣がなく血尿を

(多学)

権を必要とするものは響幅の 株去せればならぬ。そして手 株とせればならぬ。そして手 ■総線肥大症とは扁桃腺が くなつたものであり、その結 気は心身に種々の悪影響を及 でするのであるから、成るペ でするのであるから、成るペ

なる酷に注意して置いたらよりく気付く手駆りとして如何 あるが、一般家庭でそれ 一五、六才以後は極くない。 この病氣に罹つて

電話

多五

物事に倦き 易かったが敬養であったり、事校の成が敬養であったり、事校の成 突然驚いて乗び組ま

くなつ

目脇を害して

日本赤十字社故療所

上生菓子 七八九五(3)電

とか、中耳炎に罹り易いとかがあるから、耳の聴えが悪いり、眼には結膜炎を起すこと るべき中耳炎を起すこともあ

たら早期手當を

あります【窓銭は中島科長】 病室新設 金

刷 自由 世帶道具。 給越雙發洋行印刷部 炉藤陶器店 賣受造刷

新京日本橋通七十四番地 2 在 登樂部 御館(3)四八三八番 二 三三 八 八八 三 二二 回 三二 2

也錢七食一 安價で榮養に富 簡。易。保。健 調理も簡單です む

> 夜 弘

牛弱、葱

野菜を与くし海草を描

と物子を郷山川ひ

胸して居ります。 の献立を定めて變 出来ることに献立てしてあり 土地によって物假の高低は

> ひじき豆(ひ 激、さくら

> > 他用すること。 関映料は味噌食屋をすること。

作つたり、高價で榮婆個の

参考までに二、三日分の献立 味噌汁(甘溶の 上に遺物と茶がついて居

出来るお献立です

米楽飯、煮干と甘藷のと馬鈴薯) (大豆

味噌汁

シタノ

合を持たせ偏食をふせい 種類を多くし榮養的の配 ・ 主食副食に配合材料の 主食は混ぜ飯とするこ

の顕脳

原は余程注意しないと危険で 取口からでも構はず た間に硝子を破つて窓から手 よく見て置く必要があり からそう云つた個所の具合

棒を差込んで家の中の衣顔蛸釣りと云つて小窓から竹 と云つた様なやり 一番必

外(出 家に顧み合か事が最も刻ませんが其れと同時に互 要な事は勿 ▼……どんなに燈敷は多く スヰッチで 電氣の點滅は

之は事實あ れば電力はそれ

を顕まれて居たら犯罪を

7

フザハヤイカマヘノボ・ シノハシノウエアシメ コンナハシノウエアシメイノ・ エコウ」『ナーニッサン

る 全然家を空けないと云ふ事は で そう云ふ場合には已むを得ま せんから盗鏃に對する相當の は意を拂つてお出掛になれば 最近 る戸締は概してよ 家の人に頼まれて出す位に思奥さんは其ルを見たのですが 出して馬車 と迯げた事件であります と結托して窓から荷物を盗 から向三軒麻隣と云ふ言

が電球にひびいて球が早く い所にあるスイッチの外につて手まめに燃液するやり の出入口の壁などに るものではありません、 子をつけておけば臨滅も出入口の壁などに別にスイッチの外に部でなどに別にス 電球をひねつて臨滅す

綠 醫院 お話のコニコ

THE WESTERSTRIKE STATES STATES を (五 一 0 二 季 一 0 二 季 クター 住吉勝

を ことばかりではありません 一 作單に表戸や裏口の鍵を掛け 上 様々であります。 した例が深 ら魏を以て開けられ なのは少くなつ 山ありま

ものと思つてよいのであるものはその肥大が高

その他日頃 本明の愛とか、開節「ロイマチス」に借む者や腎臓病を病む者も、この口蓋扁桃腺肥大症から来るものが腫々あるから、早速

ムかな春の

織名古屋帶 Same and the same and the same of the same 村岡の春物の訪れ

商品券の賣買も致します 電話③二六四四番

買 南廣場與銀樣

價 新京祝町三丁目

合 天野商店塗装 電話代表③六二一一番

開東軍• 滿鐵·滿洲國·御指定

室内外の塗装は

移民旅信

で止まない。 で止まない。

希望は酸に正しいそうなのだ。 ・「嘗つて李朝時代の僕等の父兄達の過ちを僕等時代だけ苦しみ早く清算してしまへ!我 れの次の時代の子供達にまで なもうこりこりだ我々はどん の子弟の教育だけは責任負つ

プライター (信都キネマ廟) 滿洲株式店方高 橋 新京説町三ソー七

雹 かり





行水、沿汽、船出机 十二月 - 4 三月这种月三 一种 新 - 3 (戶三里) 时间, 十九 时间, 十九

をはくりや丸(月二回) を月一日、十一日、廿一 日出版。 日出版。 一日出版。 一日出版。 一日出版。 一日出版。 一日出版。 一日出版。 一日出版。 一日、廿一日、廿一日、廿一日、廿一日出版。 一日出版。 各自保動院車 運送

呆輸運際國

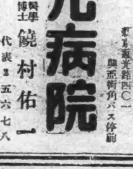
油回所 油

生徒募集 新京強光路、慈光學園內 募集 希望の方は申込むたし 慈光助産十看護婦學校

路大安興 英三斯 O 大豆麻鱼 汉字 高片 学校







診療科目 內產婦 科科科 (舊新黎病院)

ち古黒鉄然う間 で (全国は) (全国) ●切符發賣所 三角·鹿兒鳥·沖繩行

金融即時 • 長期秘密 (資用のが) 茨本電話店

電話及金融

大安書 質 **屋 知 要** 動語③電 聯起朝 五 通祭 二東

(

極。简單 貸出勉强

電話金融 金・金・銀高價買 横濱屋質店

無效 治療後 施 一 一

堂書!!!

どり茶園 電の四七七〇

版簿事刊、 是 第 事刊、

日案內

タイプ印書職職・代書 新清

のサンマまた最近た ものは惟なぞがしめ ものは惟なぞがしめ をのは惟なぞがしめ をのなんがしめ をのなんがしめ をのなんがしめ をのなんがしめ

場合以外は成るべくにならりから、聴にならぬといふ人はしない。人は

できる) 日本日本できる

いく (電の)三六四八番への (音を) 週1版に (音を) 週1版に (音を) 週1版に (音を) 週1版に 電話話

新京古野町一丁

お茶と

モデコは一度は にどつと歓遊を暴げま

間合せ、電(II) 五九二 失業略節に迷ふ者共に本自へ 大を求めたき者。共に本自へ

東一條種五六

のものサ、ケースを達の顔を見るものサーマを を達の顔を見れた。 を達の顔を見れた。

電③六五〇九

かつたん

ーライト塗

サ 女は(女子専門)の 新都職業紹介 新都職業紹介 東八商店 では、女子専門)の おお職業紹介 は、大きない。 「一方八商店」 「一方人商店」 「一方」」 「一方人商店」 「一方」」 「一方」」 「一方」 「一方」」 「一方」 「一方」」 「一方人商店」 「一方」」 「一方」

先頃の新聞に、歳る家でおったといふのがまへ跳び入んで行つてその知家の神経衰弱に終めれる。これで行ってその知识を提供を表しているのが、これで行ってその知识を表している。

隣家のラヂオ

(イロックス) (イロッ

御電話文第章上御相談に隠じ

学野工務所へ 説明五丁目六 を「電話別等」 ・の御用は 大小に狗らず御川命下さ 修理專門

金崎塗装店

* あんま特設 rj. 氣便

◇胃腸病 ◇腎腸病 △カリリンス 英

和町三電の二六人四 京を電視 小原整骨院 小原整骨院







印刷及帳簿 三友社 新京 永樂 · 町

修理が持収を

9

番ttO五①電

醉菊大自 正 宗関鷹

一風後つた小説である。一地村藤文郎「土地の彫像」 一地村藤文郎「土地の彫像」 一地村藤文郎「土地の彫像」 一地村藤文郎「土地の彫像」 一地村藤文郎「土地の彫像」 一地界なのである。平供の世界を描いて仲 保はひ深く讃ませるものがある。 世界なのである。 平供の世界を描いて仲 が最後の部分での父親の感慨は些かとつて付けたや だが最後の部分での父親の感慨は些かとつて付けたや だが最後の部分での父親の感慨は些かとつて付けたや だが最後の部分での父親の感慨は些かとつて付けたや で、作者の一人合鵬ではあるまいか。 大人が書いた子供の世界。 さらしたものとして特異性 は確かに持つてゐる一篇である。

たかなか神経を苦してたかなかか神経を苦してたかなかか神経を引くのない。これもで絶えずブレッの都屋で絶えずブレッので居るのを聞くのでいるのを聞くのでは、ひどく耳瞰りでなかなか神経を苦してたかなか神経を苦し

の雪が外へ開えぬのかと思ふがメッタにないやうだ。成ひ

にして居るのだが、此 りの可なりな横への邸 にないやうだ。彼り にないやうだ。彼り

出つてラデオを聴いてもなど

改数します

んま

中央通り

發際本學面

宋松接骨院

最一川〇川忠

ヒスト年徒

大和通图六ノニ

金融雜新公備行品 質札にて手軽金融

奉仕堂裝房,

其他家傳色。唯命り

ほれつざ

古光堂寮院

林博爱屋

视时三百七级座时道)

肋膜、

腹膜、

月孫、 百根縣

是非人

愛 三泰公司

松下煖房所

菏水堂藏灸院 話①六七二七巻

可 注 : -=(3) 重

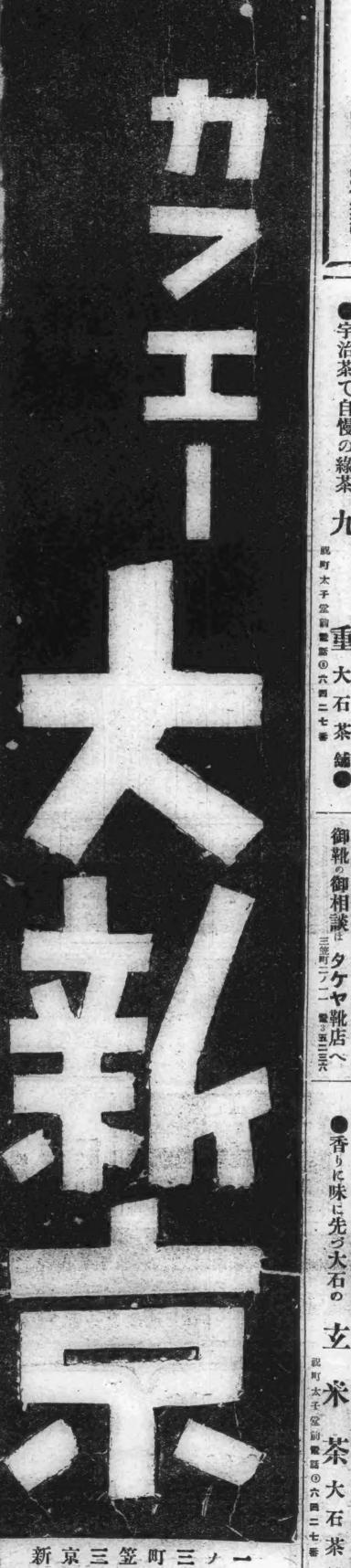
花內泌皮小內產 柳 尿膚兒 病科科科科科

慈光

慈 院長轉準能力

新 代 泉 泉 二 2 2 3 0 二 二 五 一 二 六 〇 五 〇 七 六 八





TEL (3) 6156

舖









報一個

五千口)

(二千五百口)

し出賣待優御家飮愛



防毒服装 (陸軍科學研究所) (東 百 1)

戦……」

ナショナル國民受信機(23・四珠)一臺・正

る當て本2ンイワトーポ玉赤

折疊式腰椅子 一脚・ 安

<u>麻座布團五帖組 一組</u>

セロファン防毒蚊帳(四奏生活)……」 製品

● 二 等

模型飛行機一個 防空用暗幕(一間吊)…………

標準国践一枚・ **不製電燈覆……………** (一万五千日)

ナショナルマッチミライト 総當り景品 ……一枚缩

大阪市東區住吉町 零産サービス係

例宛

・ 電氣アイロン ン(三封度)一個 一枚缩





かる借を力の府政 協和會對策を考究

當然民生都でも近く外地協和會の反對運動に呼順 宫澤次長談



東將兵尉問。 東將兵尉問。 全を行つてゐるが、 一十一月からの分 生徒代表五年生三好 一台に積み込んだ機 型草要被三十五年 一局銀紙三十五年 一月からの分 に達したので十二日 一台に積み込んだ機 型草要被三十五年 型草要被三十五年 型草要被三十五年 一月からの分

対に移轉御通知労々御願申上候 は新式方法に依り椅子席に改め萬遺漏無き樣致候間何卒倍舊の御後援賜り度 し家屋の狭隘を感じ候爲め今回左記新築家屋に移轉從前通り營業致居り就而 弊俱樂部祝町にて營業中は一方ならず御引立に預り御蔭樣にて逐年繁榮を來

吉野町二丁目廿六(銀座新道片岡家具店隣)

電話③五一

七番

を退治 いで、一齊檢索 いで、一齊檢索

小遣を節約、銀紙鐵屑と共に 晴れ小國民

順天校兒童が寄託

カフェー段ブラ 營業取消

した総首都要察題役者股に応てはこれが犯罪の助止と犯人を総案の目的の下に十三日午前與して捜査般員三十數名を物施相當の効果を物施不定なである。

取 できるであるのでこれが変質を に含んであるのでこれが変質を に含んであるのでこれが変質を にあたり當事者は一層様に對する認識を深めっと共に充分の の整戒を要望されてある

用

本京ル北京支店行家テル北京支店行家京興安大路衛門合せ下さい新京興安大路

特別市作台第一三號衛保第九五號 九正電 電話(2)三三九六四番

底街四ニル的淨月整建

原因は火の不仕来と見られる 原因は火の不仕来と見られる 中間四時半頃市内徳門街科亭 中間四時半頃市内徳門街科亭 中間四時半頃市内徳門街科亭 大滑助脈の努力により馳せつけら出火、急報により馳せつける地域館事自見梅治方炊事場から、急報により馳せつける場が事場がある。

拔荷の多いのは 包裝不完全から

再びネオン街の赤誠積つ

一百廿八圓を寄託

・ をころ国田先に株券 ところ国田先に株券 ところ国田先に株券 ところ国田先に株券 を記る時であったが、人 「採中であったが、人

り 大興公司の古 池県 東京に先 前河愛いお譲いたので大いにへので大いにへ

学) 山本(一騒手) が退部(小野手)が退部 界に維名を

味覺本位

0

なべ料理

肉すき一圓、水焚き

圓牛、よせ鍋二圓、か

しわすき一圓半、魚ちり二圓半、鯛すき

圓、鯛ちり三圓、魚すき二圓半等々

杉田三墨手を主將に

新進十二名補充

吸收井村

のき 天け 過度 ふ 気の 最低等下四度六 一時無り

0 命

電路 三二三三〇〇番への

山根の小

つぶで…

歐州巴澤針後式傑 有為苦狗裏川並預察大

スモカ

原治ニアリの現象化粧品



着物を汚さず

きや

謄寫印刷ハ



丸重洋行支店



表術正確

正規製圖並出願手 業社 地大郎



電話③三七

五店

除を集じて大評判

介底學

靑

=映発で立つ|

新京祝町三丁目三番地(開花前)

御徳用な質流品

しい室で料理の眞味を一の大漁器!二階十室

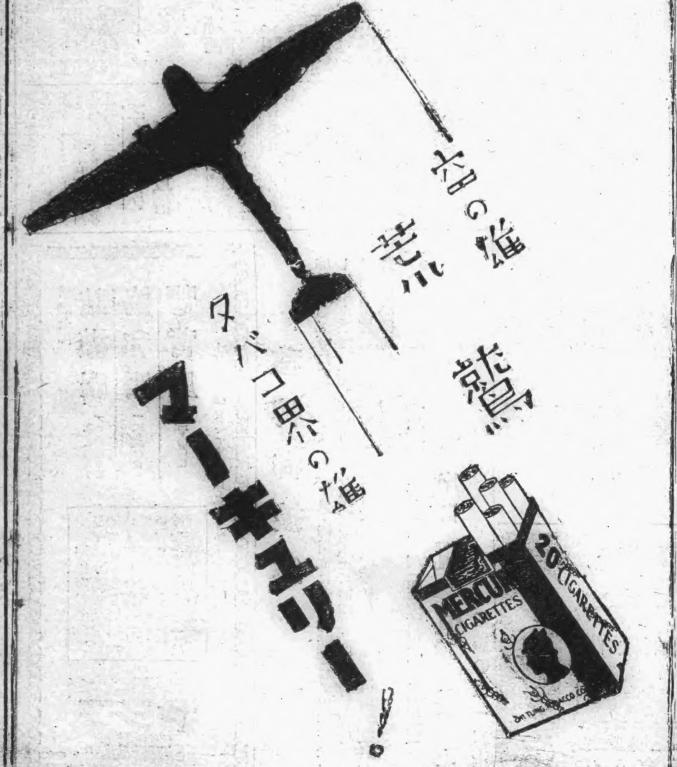
\$

試め

賣材品品

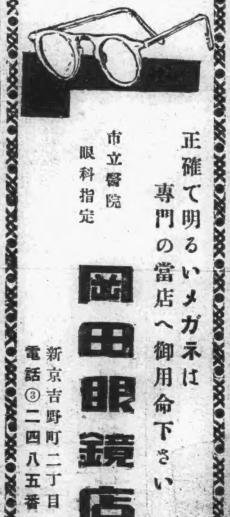
電話石炭部 3二〇三二 •

氣分の新 壽唯 立



問會

公四六〇



電話③二四八五番



③六三五四番

京東一條通 ちごりや京染店



所 在出 原開 遼 通 安 四 传平四 横主公 屯家港 州籍 口營 城海 山縣 陽遼 天容 子台新 領陽朝 組城山 順進 東安 湖溪本 億 承 非能 化紅 山龙 開拉能 国哈卡齊 演傳音